

ゆっくり高島楽しんで

詞 木下源也

マキノ 「さらさ」か 白谷か
湯の香ほんのり かおる町
お風呂上がりか お嬢さん
ついて行きたや どこまでも

* 楽しんで楽しんで ゆっくりゆっくり
のんびりのんびり ぶらぶらりん
楽しんで楽しんで ゆっくりゆっくり
高島ゆっくり楽しんで ハイ

今津 箱館 ビラデスト
麓あたりは 柿畑
甘く切ない初恋の
流す涙が うみ（処女湖）になる *

新旭町（しんあさひ）は 機（はた）織る町よ
ステテコ ちぢみの 名産地
風車村から花便り
湖岸沿いを そぞろ歩く *

安曇川町（あど）は名高き よえもんさん
小高い丘は 泰山寺
藤の花が咲く頃は
華やぐ心か 舞扇 *

高島 ヴィレッジ 古民家活かし
畑の棚田は 原風景
乙女が池を 一巡り
熟年夫婦の 頬ゆるむ *

朽木 天空 川沿い桜
丸八（百貨店）のぞけば 歌声楽し
あれもこれもと 欲張らず
じっくり散策 なお楽し （遊びに来てや～）

*
*